

■ 平成26年度 第2回 新庁舎建設市民ワークショップ 開催報告書

1. 開催概要

日時	平成26年9月27日(土) 10:00～【約120分】
場所	男女共同参画センター(アミュービル4階) 会議室1・2
テーマ	テーマ1: 昔と今の「清瀬らしさ」を考える テーマ2: 将来こうあってほしい「清瀬らしさ」を考える テーマ3: 新庁舎における「清瀬らしさ」を考える

2. 参加者

Aグループ	Bグループ	合計
5名(男性2名、女性3名)	5名(男性2名、女性3名)	10名(男性4名、女性6名)

3. プログラム

No	時間	内 容
1	10:00 (20分)	●開催のあいさつ ●ワークショップの進め方 ●市政40周年記念DVD映写
2	10:20 (15分)	テーマ1 昔と今の「清瀬らしさ」を考えよう ①各自で、昔の「清瀬」から思い描ける「清瀬らしさ」について考え、付箋に書く。 ②書き終わった付箋を、各グループの皆さんに説明しながら模造紙に貼る。
	(15分)	①各自で、今の「清瀬」から思い描ける「清瀬らしさ」について考え、付箋に書く。 ②書き終わった付箋を、各グループの皆さんに説明しながら模造紙に貼る。
3	10:50 (15分) (5分)	テーマ2 将来こうあってほしい「清瀬らしさ」を考えよう ①各自で、昔と今を踏まえて、将来こうあってほしいと思う「清瀬らしさ」について考え、付箋に書く。 ②各グループで考えたキーワード(短いことば)を、模造紙の右端に模書く。
4	11:10 (25分)	テーマ3 新庁舎における「清瀬らしさ」を考えよう ①キーワードを基本方針(案)に照らしてみ、どのような取組みや方策が考えられるか、意見やアイデアを出す。
	11:35 (10分)	②各グループの結果を発表する。
5	11:45	●本日のまとめ ●副市長からのあいさつ ●閉会

テーマ1：昔と今の「清瀬らしさ」を考えよう

昔と今の「清瀬」から思い描ける「清瀬らしさ」、について考え、参加者の方々に意見を出していただきました。

各グループで出された意見等は、次のとおりです。



Aグループの意見

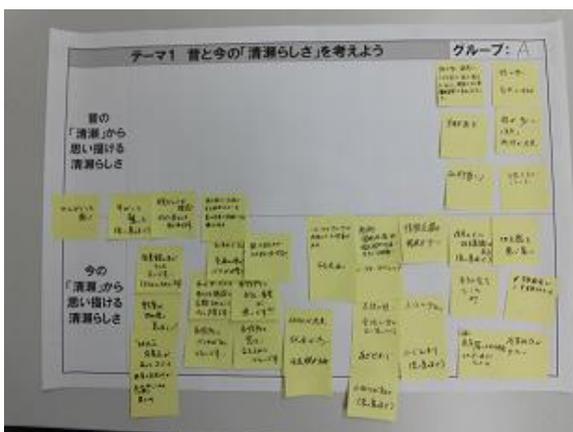
<p>昔の「清瀬」から思い描ける清瀬らしさ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 緑が多い。(同意見 2) ・ 駅前に小さな店が並ぶ通りがあった。開拓で北の駅前が変わってしまった。 ・ 畑が多い。(同意見 1) ・ 自然を生かしている。
<p>今の「清瀬」から思い描ける清瀬らしさ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ のんびりした感じ。 ・ 牛がいて驚いた。(良い意味で) ・ 月見団子が現役。駄菓子屋さんもまだあります。 ・ 郷土館で伝統が引き継がれている。昔の行事を体験できる場がある。 ・ 図書館の本が古い。(大切にされています) ・ 野菜がもの凄く美味しい。 ・ 地元の名産品があつてすごい。 ・ 野菜の直売所が各地域(北側)にある。農の町。 ・ ひまわりフェスティバルの交通の便が不便だった。バスが必要です。 ・ 市のサービスがいろいろな施設に分散されていて少し大変です。 ・ 市役所にベンチがなくつらいです。 ・ 駅に行くのにエスカレーターがない ・ 市役所にカフェ、食堂が無いです。 ・ 市役所の窓口…立たされてつらいです。 ・ いろいろなグループが活動している印象がある。 ・ 市民参画。 ・ 福祉が充実。 ・ 税金が高い。 ・ 住民税が主体。 ・ 南側、団地以外は個人の付き合いを嫌う人が多い。 ・ 昔からの地域コミュニティがうすい。(元町だけ?) ・ 情報交換の機会が少ない。 ・ 人口が少ない。 ・ こぢんまり(良い意味で) ・ 住民の人に地元意識がある(良い意味で) (同意見 1) ・ 道路が狭い。電柱が道に出っ張っている。(同意見 1) ・ 小回りがきく(良い意味で) ・ 平和宣言した町。 ・ 個人商店(特に小金井街道)シャッター通りになっている。 ・ 学校給食が小、中学校で実施されている。 ・ 商業施設が少ない。

昔から変わらない清瀬らしさ

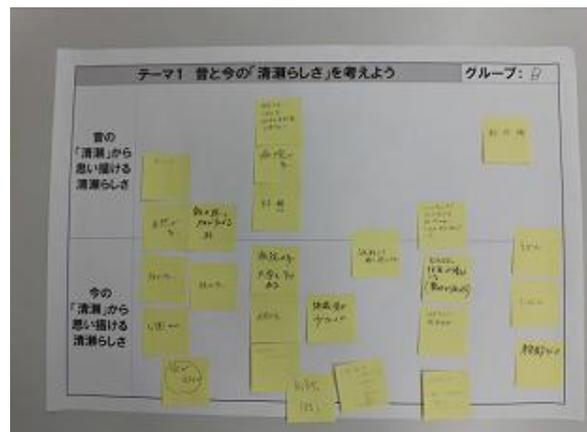
Bグループの意見

<p>昔の「清瀬」から思い描ける清瀬らしさ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 緑が多い。 ・ 自然が多い。 ・ 雑木林と畑が広がる町。 ・ 病院が多い。(同意見 1) ・ 結核のまち。 ・ 雑木林が多い。 ・ 緑が減っている。 ・ 地名に「松・竹・梅」
<p>今の「清瀬」から思い描ける清瀬らしさ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 畑が多い。 ・ 公園が少ない。 ・ 水が綺麗。 ・ 緑が多い。 ・ 病院が多い。(同意見 1) ・ 大学も3つある。 ・ 東京都のはきだめか？ ・ 自治会(弱い) ・ 待機児が少ない。 ・ 買い物する商店が少ない。(東久留米、東村山と比べて) ・ 買い物する大型店が少ない。(東久留米、東村山と比べて) ・ どんどん住宅が増えている。(農地が減っている) ・ 人口7万人で推移するか。 ・ 道路が狭い。 ・ 駅から市役所が遠い。 ・ うどん ・ にんじん ・ 東京都

テーマ1 (グループA)



テーマ1 (グループB)



テーマ2：将来こうあってほしい「清瀬らしさ」を考えよう

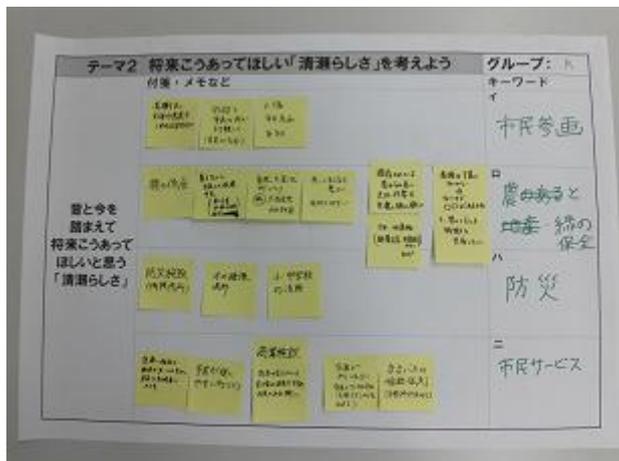
現在の庁舎の課題を踏まえ、新庁舎に望むこと期待することについて参加者の方々に意見を出していただきました。

各グループで出された意見等は、次のとおりです。

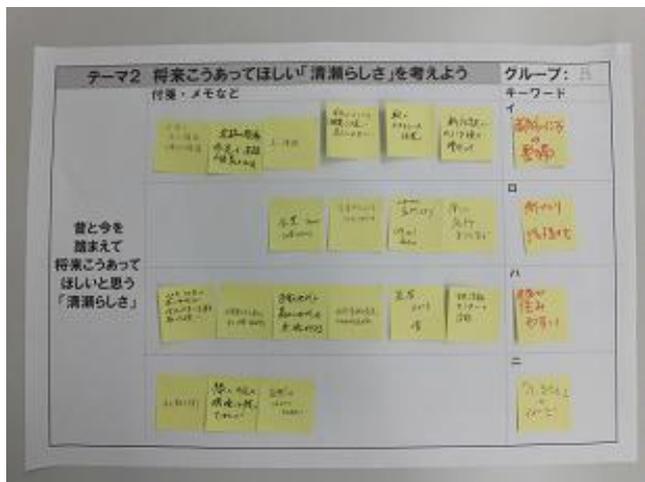


まとめと結果

	意見	キーワード
Aグループ	<ul style="list-style-type: none"> ・清瀬市民全体の意見を一本化出来るように。 ・行政と市民の間がより親しく。(意見の活用) ・人権、市民参画、平和 	市民参画
	<ul style="list-style-type: none"> ・緑の保全。 ・農を生かし、学校との提携、市民(農作業、収穫体験、給食) ・自然を生かした街づくり、緑(太陽発電、雨水利用) ・道=生活を豊に・・・(電柱を地下に) ・現在されている昔からの良い文化、風習を色濃く残してほしい。 ・畑、地産物(駄菓子店。月見団子)など ・清瀬は予算がないからではなく、予算はないけど〇〇があるよねと堂々とと言える特徴を共有したい。 	農と緑の保全
	<ul style="list-style-type: none"> ・防災施設(待機箇所) ・水の確保、場所。 ・小、中学校の活用。 	防災
	<ul style="list-style-type: none"> ・医療と福祉の施設が多い事を生かし、元気な高齢者を残す。 ・市民が使いやすい街づくり。 ・商店の空きスペース、空き家の活用をすすめ、活気のある街に。 ・交通がより便利に市民バスの上手な活用(どこにでも止まる) ・きよバスの順路拡充(市役所行きなど) 	市民サービス



	意見	キーワード
Bグループ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利便さ、足の確保、不便さの解消。 ・ 道路の整備、歩道と道路の段差をなくす。 ・ 広い道路。 ・ 現在のコミュニティプラザは遠い、老人にはきつい。 ・ 駅のエスカレーター設置。 ・ 新座駅へのバス便を増やしてほしい。 	都市インフラの整備
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企業、店（お金をGET） ・ 空室が増えている。これを活かす。 ・ 人集めの名所づくり（桜を増やすなど） ・ 南に名所、まつりなど。 	街づくり活性化
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 20代、30代の若い世代が住みやすい対策を取ってほしい。 ・ お年寄りから赤ちゃんまで仲良く住める街。 ・ 子育て世代と高齢世代の交流が出来る。 ・ 市内全体の交流（町内の交流も含む） ・ 若者、子供を増やす ・ 市民活動センターの活動 	若者が住みやすい
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水と緑の街 ・ 緑と川辺の環境は残してほしい。 ・ 自然はなるべくそのままに 	ふるさとのイメージ



テーマ3：新庁舎における「清瀬らしさ」を考えよう

キーワードを基本方針（案）に照らしてみても、どのような取り組みや方策が考えられるか、参加者の方々の要望や意見にあっているか意見を出していただきました。

Aグループのまとめ

キーワード	安全・安心な庁舎づくり ○防災拠点となる安全な庁舎 ○誰もが安心して利用できる庁舎	使いやすい効率的な庁舎づくり ○良質な市民サービスを提供できる庁舎 ○効率的で使いやすい柔軟な庁舎	誇りと愛着を持てる庁舎づくり ○市民とのつながりが広がる庁舎 ○清瀬の地域性と環境に配慮した庁舎
市民参画	・女性の父場、子育て中の立場の人々が意見を出せる。	・ミニコンサートなどが出来るエントランスホール。	・作業所が作った物を市役所に常時、展示販売出来るスペースを。（福祉） ・にんじんなど地産品が販売されたスペース、カフェ。 ・地元の物と障害センター等で作られたパン、お菓子などが食べられるカフェ。 ・観光を中心になって進める部署を作る。
農と緑の保全	・市内に公園が少ないので安心して遊べる公園を。		・太陽光 ・雨水利用 ・緑化
防災	・待機場所スペース拡充 ・トイレ施設充実（特に女性用）		
市民サービス	・プライバシーが欲しい課のパーティション化（障害福祉課など） ・市役所が駅から遠いのでシャトルバスの運営 ・希望すればカウンター以外で業務が気楽にもらえるサービス（話の内容が丸聞こえです） ・ジェンダーフリーのトイレ	・市民からの相談を受けやすい窓口（立ち話ではなく、座って相談） ・座って対応できるカウンター ・売店 ・喫茶店 ・東久留米市役所のようにオープンスペースが1Fにあると市民交流の場所になる。 ・ペットを置いておけるスペース	・地元の農産物を販売（イートイン） ・特に用が無くても来庁したくなるような、くつろいだスペース。
その他	・光触媒 ・お金が掛からない庁舎 ・庁舎に出かけなくても受けられるサービスの充実 ・にんにくんの活用を ・外部から参考の為に見学に来るような特徴をもった庁舎		



Aグループ発表の様子

Bグループのまとめ

キーワード	安全・安心な庁舎づくり ○防災拠点となる安全な庁舎 ○誰もが安心して利用できる庁舎	使いやすい効率的な庁舎づくり ○良質な市民サービスを提供できる庁舎 ○効率的で使いやすい柔軟な庁舎	誇りと愛着を持てる庁舎づくり ○市民とのつながりが広がる庁舎 ○清瀬の地域性と環境に配慮した庁舎
都市のインフラの整備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 備蓄倉庫 ・ 再生可能エネルギーでまかなえる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ シンプルで使い勝手が良くて、建設費やランニングコストが少ない。 ・ 駐車場、駐輪場、障害者用 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 庁舎は清瀬のシンボルとなり、周辺の街との比較できるようなものでありたい。 ・ 1地区、1高層ビル…東京都の方針？ ・ 便利さ、交通
街づくり活性化		<ul style="list-style-type: none"> ・ 交流の場（市民が自由に居られる喫茶スペース） ・ 市民活動の本部 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民が自由に行き交うことが出来るフロアと、センシティブな情報を守らなければならないフロアに分ける。
若者が住みやすい		<ul style="list-style-type: none"> ・ 明るく居心地の良い庁舎。（木の香りを感じられるとか） ・ 初めて来ても場所が分かりやすい。 ・ 木で出来たらあたたかい。（日本の木、清瀬の木） ・ 食堂 ・ 芝生公園、中庭 ・ 屋上も開放する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民のスペース ・ イベント（コンサート） ・ 図書館 ・ 若い芸術家を応援する
ふるさとのイメージ		<ul style="list-style-type: none"> ・ 明るく綺麗 ・ 自然、緑、水、空気 	<ul style="list-style-type: none"> ・ BGM ・ 木の床



Bグループ発表の様子